

大崎上島町 社協だより

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>

No. 261

2025(令和7)年1月発行



赤い羽根共同募金運動に ご協力ありがとうございました。



昨年10月1日から12月までの赤い羽根共同募金運動に各世帯、町内の企業や商店、認定こども園、幼稚園、学校関係のみなさまからたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

この募金は、大崎上島町の高齢者や子ども、障がい者への支援をはじめ、地域で行われている福祉活動や災害時のボランティア活動に役立てられます。

募金総額につきましては、次号でお知らせいたします。





「年頭のご挨拶」

大崎上島町社会福祉協議会

会 長 有 田 卓 也

あけましておめでとうございます

皆様おそろいで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ここ数年猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症は5類になり、私たちの生活がようやくもとに戻りつつあると思います。

昨年は能登半島を中心とした地域が地震と豪雨に見舞われ、被災者をはじめ私たちにとって忘れられない1年でした。被災者の皆さんは地元での生活をあきらめ、他の地域に生活の場を求め、出て行かれる方が多いそうです。本町と同じように過疎化が急速に進み、地域のコミュニティとしての活動が難しくなっているようです。全国的な超少子高齢化・人口減少社会に向かうなかで、地域の持続可能性を図っていくための取り組みが必要だと言われています。そうしたことに対応するために、2017年と2020年に社会福祉法が改正され、地域住民が「暮らし、生きがいをともに創る担い手」としての役割や力を期待され位置づけられています。

しかしながら大崎上島では、急激な少子高齢化で地域を担い、支える側の前期高齢者が減り始め、増加する一方の支えられる側の後期高齢者を支え切れていないのが現実です。これまでの地域をこれからどのように変えていき、進化させていくか地域の住民が理解できるように地域づくり会議などで意見交換をしながら進めていきたいと思っています。また、社会福祉協議会では、いつでも町内の課題、暮らしの中での困りごとなどを解決するための活動を展開し、さらに共有したり調整したりする協議の機会を継続的に実施することで、地域住民とふれあいの場をつくる取り組みも行っています。「ふれあいサロン」は、家に閉じこもりがちな高齢者のお茶の間作りの場として実施し、地域の皆さんが心をつなぐ場として楽しんでいます。また、「かみじまネット」、福祉サービス利用援助事業「かけはし」、ふれあいサービス事業、地域福祉活動協力者の発見養成、総合相談、支援体制の構築づくりに引き続き取り組んでいきたいと思っています。

今年は、第4次大崎上島町地域福祉計画の4年目に当たります。地域から聞こえる小さな声を聞き漏らさずに、施策に取り入れながら取り組んでいきたいと思っています。全ての人々が、「地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる地域を実現するために」、「地域住民がいつまでも安心して安全に暮らせるように」、「住民同士のつながりが実感でき、お互いに助け合い、思いやりのある町になるように」、大崎上島町社会福祉協議会役職員一同、地域福祉の担い手としての役割を十分に認識し努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。





12月14日、「瀬戸内イキイキプロジェクト」の広島国際大学の学生が天満サロン

に参加しました！ このプロジェクトは瀬戸内の島の人々が生き生きと暮らし続けるための生きがい支援と地域活性化を目指して活動しています。



みんなで「わらって生きよう」ポーズ

プロジェクトテーマソングの「わらって生きよう」を一緒に歌って踊ったり、おしゃべりしながら会食をしたり、楽しく交流しました♪

学生の挨拶後の血圧・握力測定などの健康チェックでは、雑談を交えながら積極的にコミュニケーションを取っており、サロン参加者もととてもリラックスした様子でした。

続いて、救急医療情報キット（いのちの宝箱）の必要性と災害時の食事のポイントなどについての健康教育を行いました。参加者の感想は、以前からサロンで勉強したいと思っていたピッタリの内容だったのでとても良かった、資料も大変見やすく説明もわかりやすかったと大好評で、災害時の備えなどについて理解を深めることができました。

よってみんなさい屋

よってみんなさい屋中野の年末年始の様子をご紹介します♪

12月24日 年内最終日
クリスマス たこ焼きパーティー



普段家でしないからと大好評！次回も楽しめるとのご感想♪



1月7日 年明け初日
ちらし寿司と鯛のお吸い物のごちそうでスタートしました！



ふれあいサービス ～冬のおたより～

12月はふれあいサービスでクリスマス会を開催しました。午前中は、袋の中身を手の感覚だけで当てるゲームや、床に作ったツリー型の的におじゃみを投げて点を取るクリスマスツリー飾りつけゲームなど、クリスマスの雰囲気あるゲームを楽しんでいただきました。

午後からはスタッフによるハンドベル演奏を行いました。「雪やこんこ」「タやけこやけ」など、なじみのある曲を演奏し、曲に合わせて口ずさむ方もおられました。その後、皆さんで「ジングルベル」を演奏しました。最後にクリスマスケーキを食べ、「家でも1人でクリスマスの料理やケーキを食べたけど、みんなで食べるとおいしい美味い」と大変喜んでおられました。



令和6年度 大崎上島町赤い羽根 ボランティアスクール 受講者募集



過疎離島における、子どもたちの“多様な発達”を理解し
共に生きる地域社会と一緒に考えてみましょう！



プログラム

開催時間 第1部 13:30～15:00
第2部 18:30～20:00

同じ内容を、
昼と夜の2回
で行います

第1回: 2月5日(水)	講 義『出会いからの始まり』 ～体感ボランティア～ 講 師:清光寺 住職・社会福祉士 松浦 真英 氏
第2回: 2月12日(水)	講 義『障がい児者との関わり』 講 師:国立病院機構 賀茂精神医療センター 非常勤児童指導員 元山 淳 氏
第3回: 2月19日(水)	講 義『幸せに暮らしたい みんなの願いをカタチに』 ～島の輪でみんなで見守り・助け合い～ 講 師:大崎上島障がい児者わかばの会 会員

「赤い羽根ボランティアスクール」は、障がいのある子どもたちや、学校などに行きづらさを感じている子どもたちのこと、発達の特性についてご理解いただき、本町における障がい児の支援について一人でも多くの方に知っていただき、地域理解を深めることを目的としております。地域全体で見守るしくみや機運を高め、「地域共生社会の実現」に向けて、一緒に学び、人々とのつながりをひろげていきたいと思ひます。

<参加要項>

【受講方法】 対面形式（なお、オンライン形式での受講も相談に応じます）

【会 場】 大崎老人福祉センター2階 集会室

【参加費】 無 料

【主 催】 （社福）大崎上島町社会福祉協議会

【定 員】 各15名 ※先着順

【申込方法】 大崎上島町社会福祉協議会へ

①Eメール ②お電話 のいずれかの方法でお申し込みください。

【申込期限】 **令和7年1月29日(水) 17:00まで**

【受講要件】 原則3日間とも受講可能な方(過去に受講された方も大歓迎！)

(※第1回は昼、第2回は夜といった参加も可能とします)

【申込・お問合せ先】 大崎上島町社会福祉協議会(本所) 担当: 藤原

電話/62-1718 FAX/62-0816

Email/ o-chiikifukushi@syakyo.net



介護・健康づくり・暮らしの心配事や相談は まず「大崎上島町地域包括支援センター」へ

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年第1弾は、改めて住民の皆さんに地域包括支援センター（以下、包括）の役割・お仕事の内容をお伝えしたいと思います。

多くの住民の皆さんに、「包括って何するところ？」「社協と何が違うの？」とご質問をいただきます。実は、仕事の内容は全くと言っていいほど違います。仕事の大部分は、「高齢者の生活支援」で、介護保険の新規申請のご相談や、生活するうえでの困りごとの解決を利用者やそのご家族と一緒に考え、導いていくお仕事になります。



初めてのご相談や、現在介護保険を利用され要支援
1、2や事業対象者の認定を受けている方の相談や
自宅訪問を毎日行っています！！

令和6年12月31日までに新規でご相談いただき対応した件数は、なんと160件を超えております。すべてを介護保険の利用につなげるのではなく、地域のサービスにつなげたり、ご近所の協力・支援、普段見守っていただいている民生委員さんや、高齢者巡回相談員さんたちに情報提供するなど様々です。もちろん、新規の方だけでなく、すでに介護保険の認定をもらっている方の新たな相談（体調不良でのサービスの追加調整など）も承っております。

相談内容は、骨折や肺炎などで入院された方の退院後の介護保険サービスの利用や、認知機能の低下などで、自立した生活が難しくなった方への在宅介護サービスの利用に関することが多く、職員がお話を伺い、適切なサービスへつなげております。

多くの方が福祉の相談はまず役場福祉課 という認識だと思いが…



本町では、包括が上記の相談の窓口（スタート）になります。困ったときは、まず包括！と言っても過言ではありません。現在、土日祝日も含め、8時30分～17時15分は毎日電話での相談を承っております。日中事務所が不在になることがあるため、包括へ来所される際は、事前に下記連絡先へお電話いただくことをオススメしております。

多くの方へ支援が届くように、また、皆さんにとって包括がより身近な存在になるように、2025年も一生懸命頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご寄付 ありがとうございます

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 6 年 12 月 13 日 ~ 令和 7 年 1 月 9 日 お申し出分】

【生前のお礼】

- ・中野 寺元 喜朗 様（故母 勝恵 様）
- ・東野 望月 芳枝 様（故夫 満 様）
- ・中野 平原 五百子様（故夫 千歳 様）
- ・中野 平賀 享子 様（故母 小林幸様）



【香典返し】

- ・東野 岡本 千恵 様（故夫 誠照 様）
- ・沖浦 沖原 安満 様（故妻 勝子 様）

【一般寄付】

- ・中野 檜山 善茂 様
- ・中野 小川 誠 様（チャイルドシート借用のお礼）
- ・匿名（1 名様）

在宅介護者家族会 ~2月はお休みです~

認知症の人と家族の会 ~2月定例会のご案内~

日 時：2月28日（金）9：30～11：30 場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方



くらしの相談会の開催について

介護、仕事、生活など、様々なお困りごとがある方の相談窓口として「くらしの相談会」を開催します。当日受付も可能ですが予約の方が優先となります。

【日 時】2月18日（火）13：30～14：30 （受付は14：00まで）

【場 所】東野保健福祉センター

【対象者】本町にお住いの方

予約・お問い合わせは社協本所 ☎ 62-1718（担当：井上）をお願いします。

利用者 募集中! 夢ハウスに来てみませんか?

夢ハウスは在宅の認知症高齢者が対象のコミュニティケア事業です。この事業は、利用者の居場所づくりや家族の介護負担軽減を目的とし、大崎原下区にある古民家のゆったりとした雰囲気の中で、少人数ならではの活動を行っています。

ご利用につきましては、担当職員が利用者宅を訪問し、ご様子をお伺いし、サービス内容の説明や、見学や体験利用についてご案内をしております。デイサービスには行ってみたいけど、大勢のところは苦手…という方、ぜひご利用をご検討ください。

年末にはお餅づくりを行いました。他にも四季を感じるイベントが行われます。



○利用対象者：町内に住むおおむね65歳以上の方

○利 用 料：1日1,450円（送迎・昼食代込）

○開催日時：月・水（9：00～15：00）

※ご利用のご相談は、社協本所 ☎ 62-1718

担当：安本まで

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。